

授業科目名	工芸科教育法2 (Methodology of Craft Education 2)		
科目番号	94420(産業技術学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2・3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	選択	受講対象	産業技術学部
担当教員(研究室)	直江 俊雄 (非常勤講師)		
免許法施行規則に定める科目区分等	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)		
	各教科の指導法		
授業の到達目標	工芸科指導における, 地域の文化を活用した教育計画の開発に必要な諸能力を開発する。		
授業概要	高等学校芸術科(工芸)における新しい指導方法の積極的な開発と遂行・評価を行うための基礎となる理論や方法について, 教育現場の調査や企画立案等の活動を通して学ぶ。特に, 地域の博物館・美術館を利用した学習計画について, 重点的に扱う。		
授業計画	第1回:シラバスを用いたガイダンスと受講案内 第2回:工芸科指導における博物館利用の事例(1):時代と工芸 第3回:工芸科指導における博物館利用の事例(2):民族と工芸 第4回:工芸科指導における博物館利用の事例(3):風土と工芸 第5回:地域の博物館の展示と教育活動に関する調査(1):日本の工芸 第6回:地域の博物館の展示と教育活動に関する調査(2):アジアの工芸 第7回:地域の博物館の展示と教育活動に関する調査(3):世界の工芸 第8回:学習活動の企画立案(1):生活の中の工芸 第9回:学習活動の企画立案(2):社会と工芸 第10回:学習活動の企画立案(3):伝統と工芸 第11回:教材・資料の作成(1):表現からみた工芸 第12回:教材・資料の作成(2):鑑賞と工芸 第13回:教材・資料の作成(3):制作からみた工芸 第14回:指導計画の報告と検討(1):国際理解と工芸 第15回:指導計画の報告と検討(2):文化遺産と工芸		
テキスト	必要に応じて授業時に紹介する		
参考書・参考資料等	高等学校学習指導要領, 文部科学省 高等学校学習指導要領解説 芸術(音楽 美術 工芸 書道)編, 文部科学省その他必要に応じて授業時に紹介する。		
成績評価方法	ワークシート, 調査報告レポート, 学習企画案, 教材・資料案などの提出物を総合して評価する。		